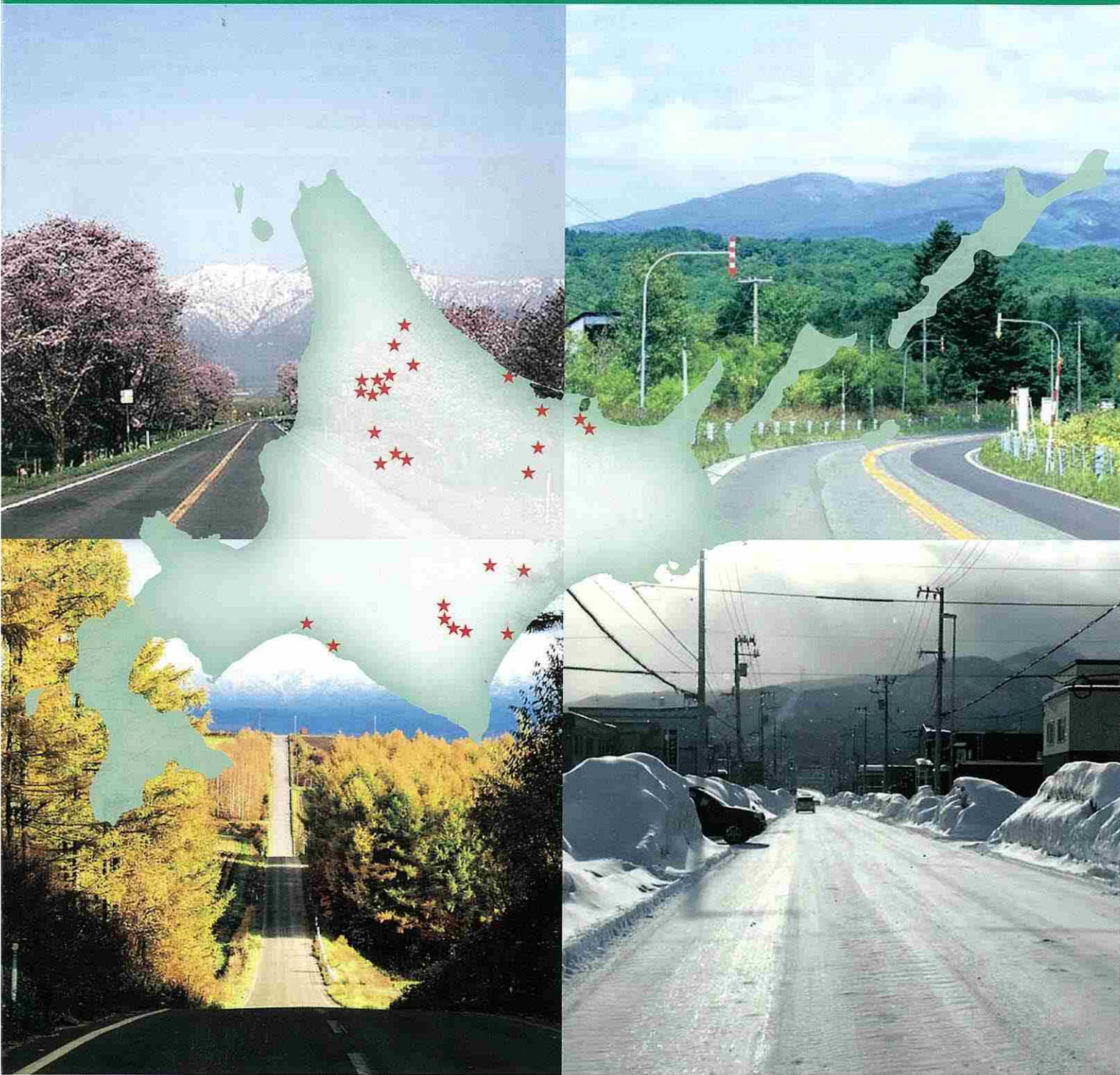




北海道

ようこそ

# 自動走行の公道実証適地へ



## 北海道の特徴

広大で寒冷な北海道には、全国最多の28の自動車関連テストコース(★)が集積するほか、四季に富んだ自然環境により、様々な気象条件でのテスト走行が可能です。また、開通直後の高規格幹線道路から、未舗装のダート道まで、多様な道路条件でテスト走行が可能です。



オホーツクの高規格幹線道路



十勝のダート道



# 北海道の施策

北海道では、企業等による自動走行の実証フィールドとして活用いただけるようワンストップ窓口を設置し、相談に対応しています。

この窓口では、警察、道路管理者、地方自治体（道、市町村）、研究機関などとの総合的な調整を行うこととしていますので、窓口を活用することにより手続に要する時間短縮などが可能となります。

## 自動走行に関するワンストップ窓口

手 続  
かんたん

### 窓口の活用例

- ① 関係法令に基づく各種届出等**関係機関への事前連絡の円滑化**
- ② 企業の個別の開発ニーズに応じた公道実証試験の適地選定の参考となる**道路の情報提供**
- ③ 自動走行などの自動車安全技術に関する大学等や道内企業の**研究・技術シーズ等の紹介・マッチング**
- ④ テストコースや研究開発施設の新増設に関する各種支援制度や、関係法令に関する**諸手続などの紹介・相談**
- ⑤ 自動走行に関する研究開発や**公道試験などの相談**
- ⑥ 道内での社会実証事業の実施を希望する自動車関連企業等と、地域での実施を希望する**市町村等の紹介・マッチング**

### 企業(テストコース事業者等)

連絡・相談

回答

#### 北海道自動車安全技術検討会議

#### ワンストップ窓口

北海道経済部産業振興課  
(北海道自動車安全技術検討会議事務局)

連絡・調整・協議

#### 参画機関

|                           |  |
|---------------------------|--|
| <b>警 察</b>                | 北海道警察  |
| <b>道路管理者関係</b>            | 国土交通省北海道開発局<br>NEXCO東日本、北海道建設部   |
| <b>地方運輸局<br/>(保安基準関係)</b> | 国土交通省北海道運輸局  |
| <b>産業支援関係</b>             | 経済産業省北海道経済産業局<br>総務省北海道総合通信局、北海道経済部  |
| <b>研究開発関係</b>             | 北海道大学、北見工業大学<br>はこだて未来大学、北海道科学大学<br>旭川工業高等専門学校、<br>(国研)土木研究所・寒地土木研究所   |
| <b>市町村</b>                | 千歳市、石狩市、苫小牧市、旭川市、士別市、<br>名寄市、鷹栖町、占冠村、剣淵町、下川町、<br>美深町、中頓別町、北見市、網走市、大空町、<br>帯広市、音更町、芽室町、中札内村、豊頃町、<br>陸別町、夕張市、奥尻町 |
| <b>関係団体等</b>              | 北海道経済連合会、(株)苫東、<br>ドーコン、パンフィックコンサルタンツなど  |

平成30年2月末現在

※申請フォーム等は、下記URLからダウンロード可能です。  
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/jiduosoukou.htm>

北海道 自動走行



データベースをご活用ください。

かんたん  
時 短

さらに、道内の公道実証に向け、テストコースが集積している4地域で公道を様々な条件で検索できるデータベースも作成しています。データベースを活用することで試験地が簡単・便利に検索できます。詳しくはP.8をご参照ください。

**北海道での実証をお待ちしております！**



# テストコースが集積している4地域

## 上川地域

積雪が多く、北海道第2の都市旭川など、複数の市街地を含む地域です。

P.4 >>

## オホーツク地域

年間を通じて日照時間が長く、開通直後の高規格幹線道路やアップダウンの多い山道などが多く点在する地域です。

P.6 >>

## 胆振・日高地域

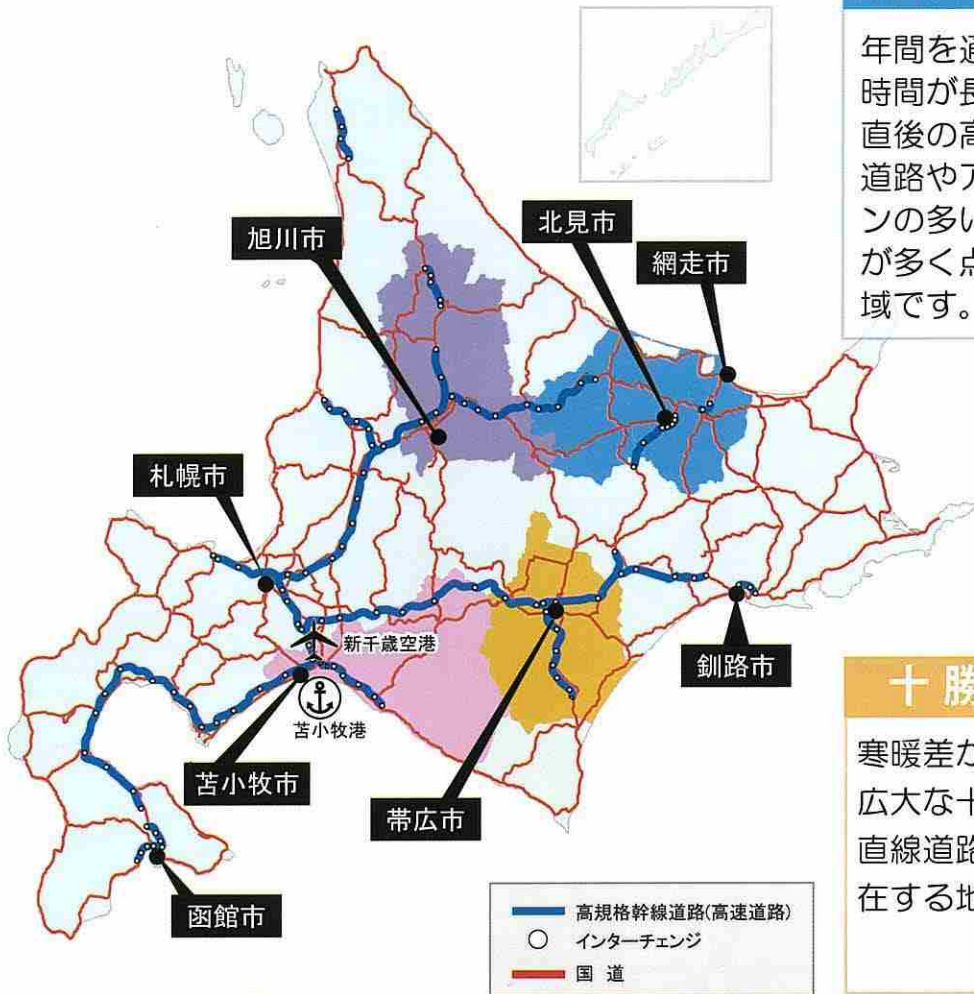
積雪が少なく、新千歳空港や苫小牧港からのアクセス抜群な地域です。

P.5 >>

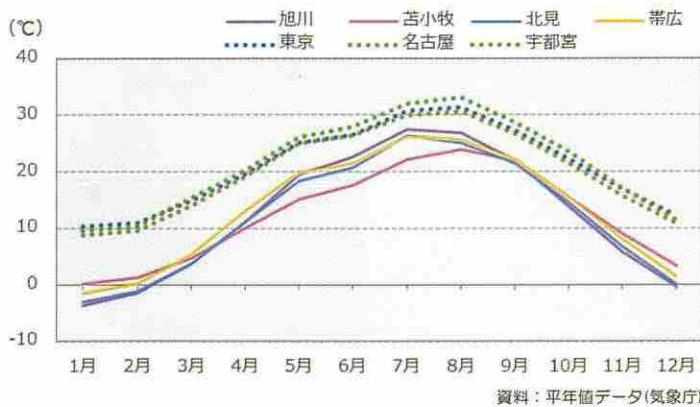
## 十勝地域

寒暖差が大きく、広大な十勝平野に直線道路が多く点在する地域です。

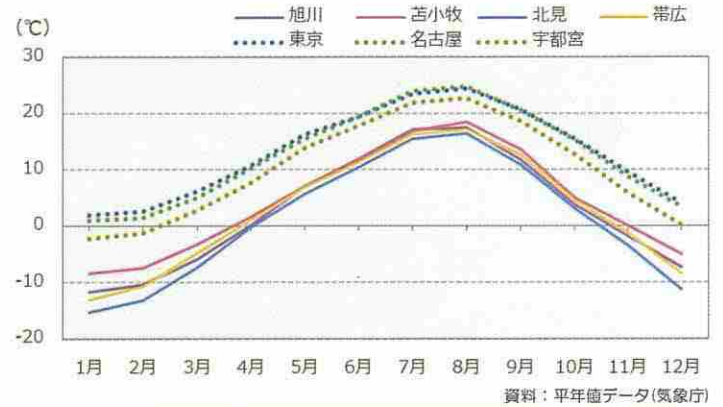
P.7 >>



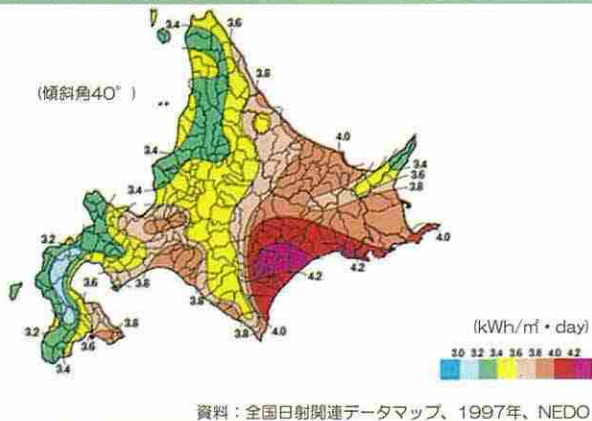
## 最高気温



## 最低気温



## 年間平均日射量



## 最深積雪





# 上川地域のモデルコースのご案内

高速道路や複数の市街地を抜け、山間部を走行するルート

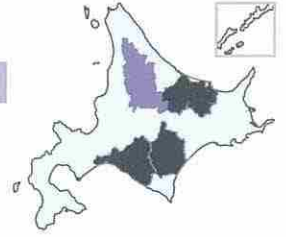
## モデルコースの走行によってテストできる項目 (例)

| 項目    | 整理内容の例     | 該当区間数 | 項目   | 整理内容の例     | 該当区間数       |
|-------|------------|-------|------|------------|-------------|
| 車線幅   | ①2.75m未満   | 0     | 歩道   | ①あり        | 40          |
|       | ④3.5mより大きい | 2     |      | 縦断勾配       | ⑤±7.5%より大きい |
| 車線数   | ①往復1車線     | 0     | 平面曲線 | ①②③④100m以下 | 2           |
|       | ④往復6車線以上   | 0     |      | 道路構造       | トンネル ①あり    |
| 中央分離帯 | ①②中央分離帯    | 8     | 橋梁   | ①あり        | 22          |

※該当区間数は、情報整理単位区間(1km)の累積数

コース長

全 長 160km



③ 士別剣淵本線料金所



② 道央道 簡易ポール



① 道央道 片道2車線区間



④ 東西向きの直線道路



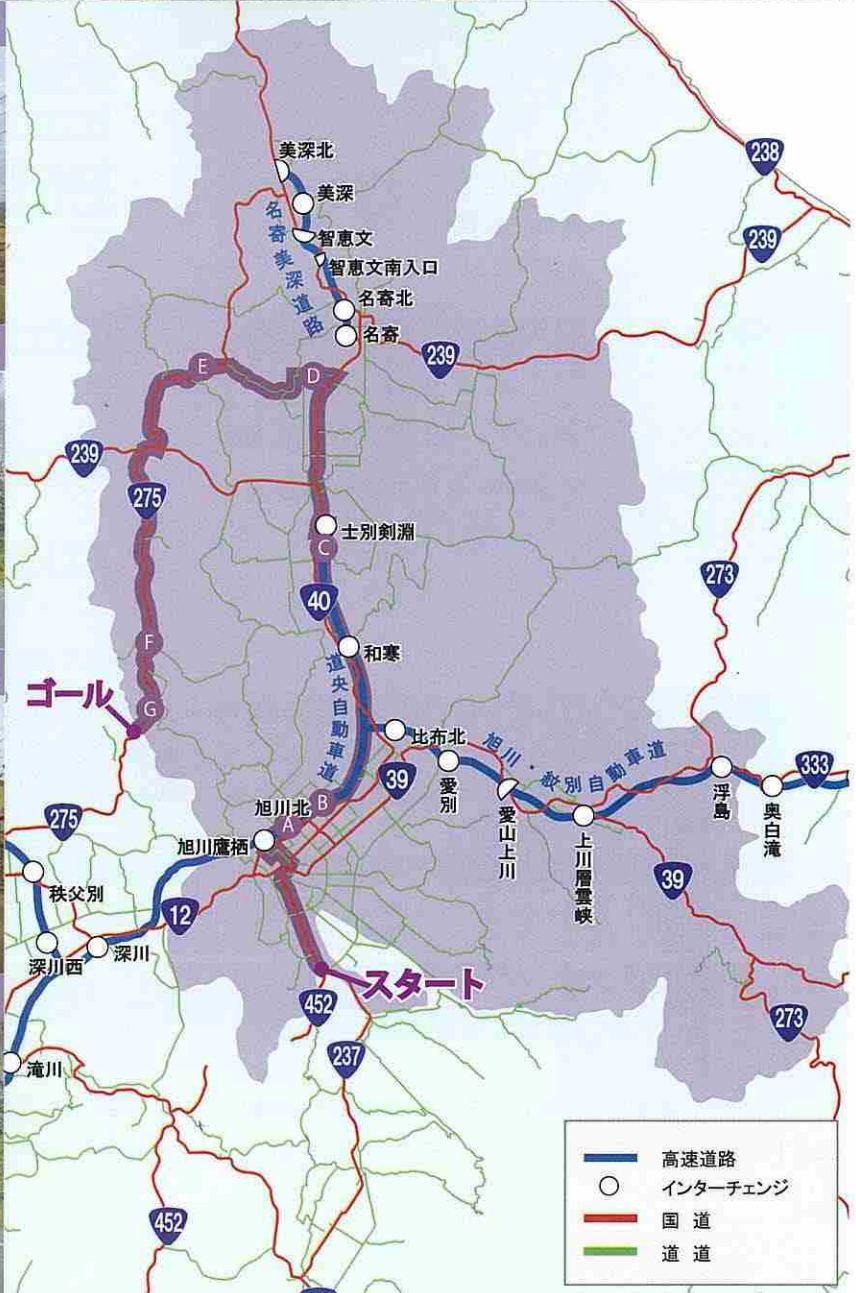
⑤ サグ



⑥ 車線幅広い道路



⑦ 幌加内トンネル





# 胆振・日高地域のモデルコースのご案内

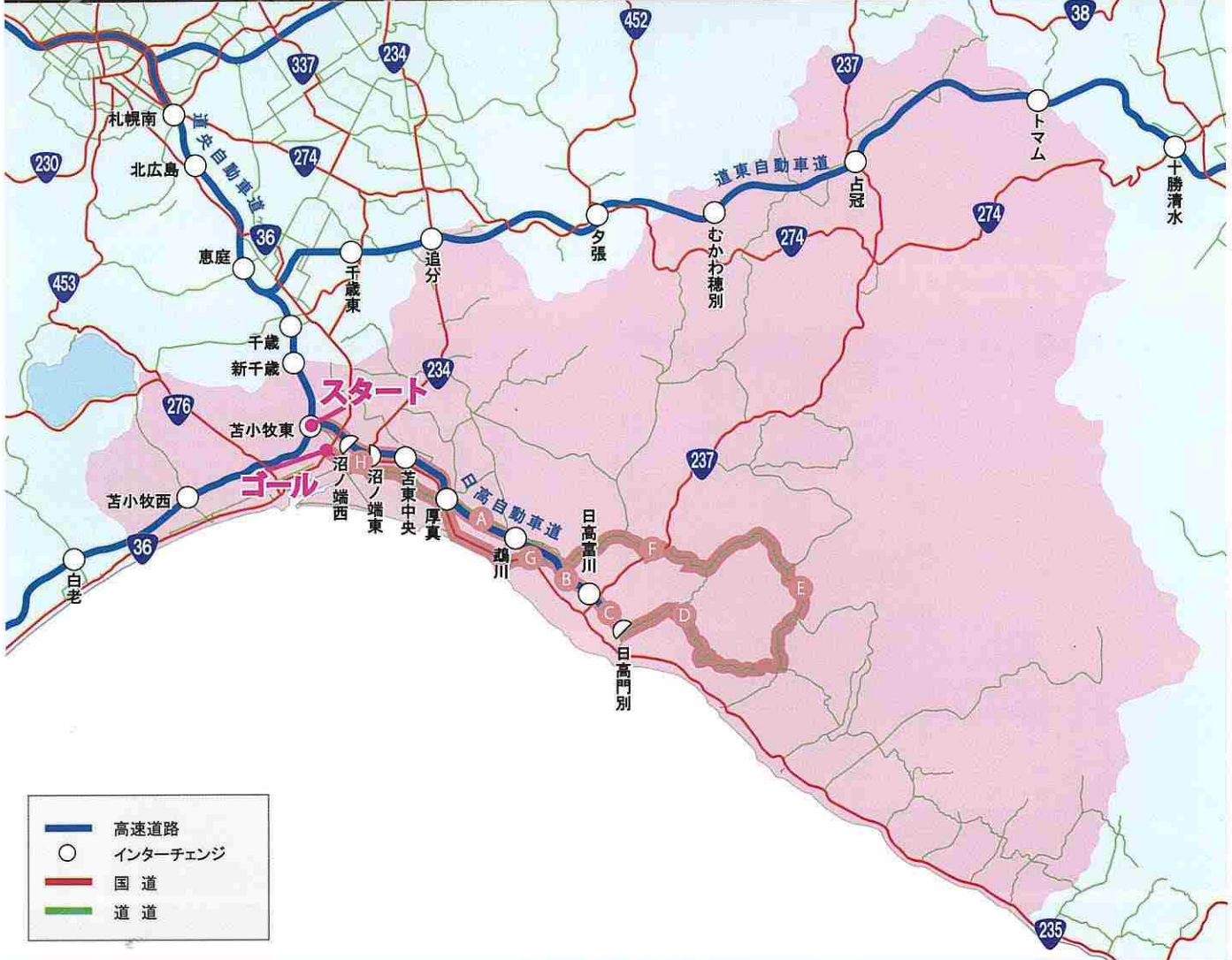
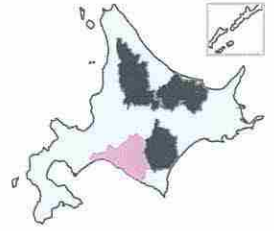
苫小牧から、高速道路、市街地、山間部をコンパクトに回る走行ルート

## モデルコースの走行によってテストできる項目 (例)

| 項目    | 整理内容の例     | 該当区間数 | 項目   | 整理内容の例     | 該当区間数       |
|-------|------------|-------|------|------------|-------------|
| 車線幅   | ①2.75m未満   | 15    | 歩道   | ①あり        | 69          |
|       | ④3.5mより大きい | 4     |      | 縦断勾配       | ⑤±7.5%より大きい |
| 車線数   | ①往復1車線     | 0     | 平面曲線 | ①②③④100m以下 | 28          |
|       | ④往復6車線以上   | 1     |      | 道路構造       | トンネル ①あり    |
| 中央分離帯 | ①②中央分離帯    | 63    | 橋梁   | ①あり        | 65          |

コース長

全 長 150km





# オホーツク地域のモデルコースのご案内

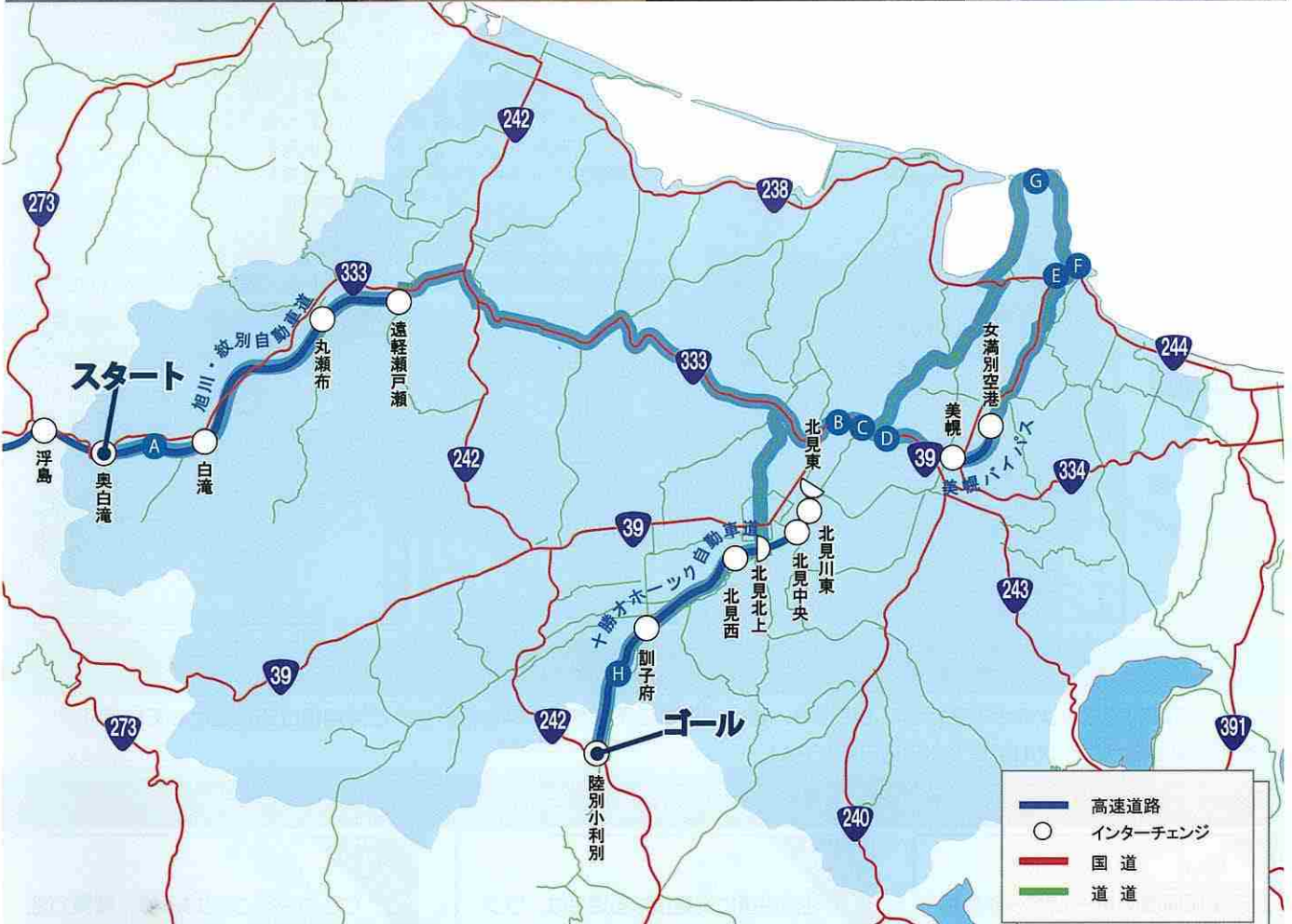
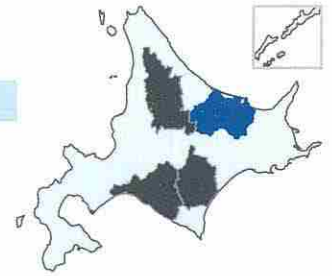
平成29年開通の十勝オホーツク自動車道（訓子府IC～陸別小利別）や、冬には流氷を眺める海沿いを回る走行ルート

## モデルコースの走行によってテストできる項目（例）

| 項目    | 整理内容の例     | 該当区間数 | 項目   | 整理内容の例     | 該当区間数       |
|-------|------------|-------|------|------------|-------------|
| 車線幅   | ①2.75m未満   | 5     | 歩道   | ①あり        | 101         |
|       | ④3.5mより大きい | 8     |      | 縦断勾配       | ⑤±7.5%より大きい |
| 車線数   | ①往復1車線     | 0     | 平面曲線 | ①②③④100m以下 | 10          |
|       | ④往復6車線以上   | 0     |      | 道路構造       | トンネル ①あり    |
| 中央分離帯 | ①②中央分離帯    | 66    | 橋梁   | ①あり        | 73          |

コース長

全 長 240km



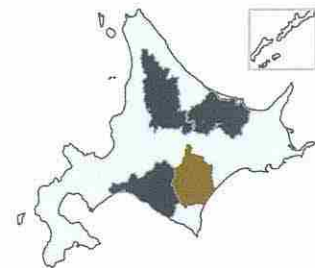


# 十勝地域のモデルコースのご案内

広大な北海道を感じる直線道路から、帯広市街地、山間部を回る走行ルート

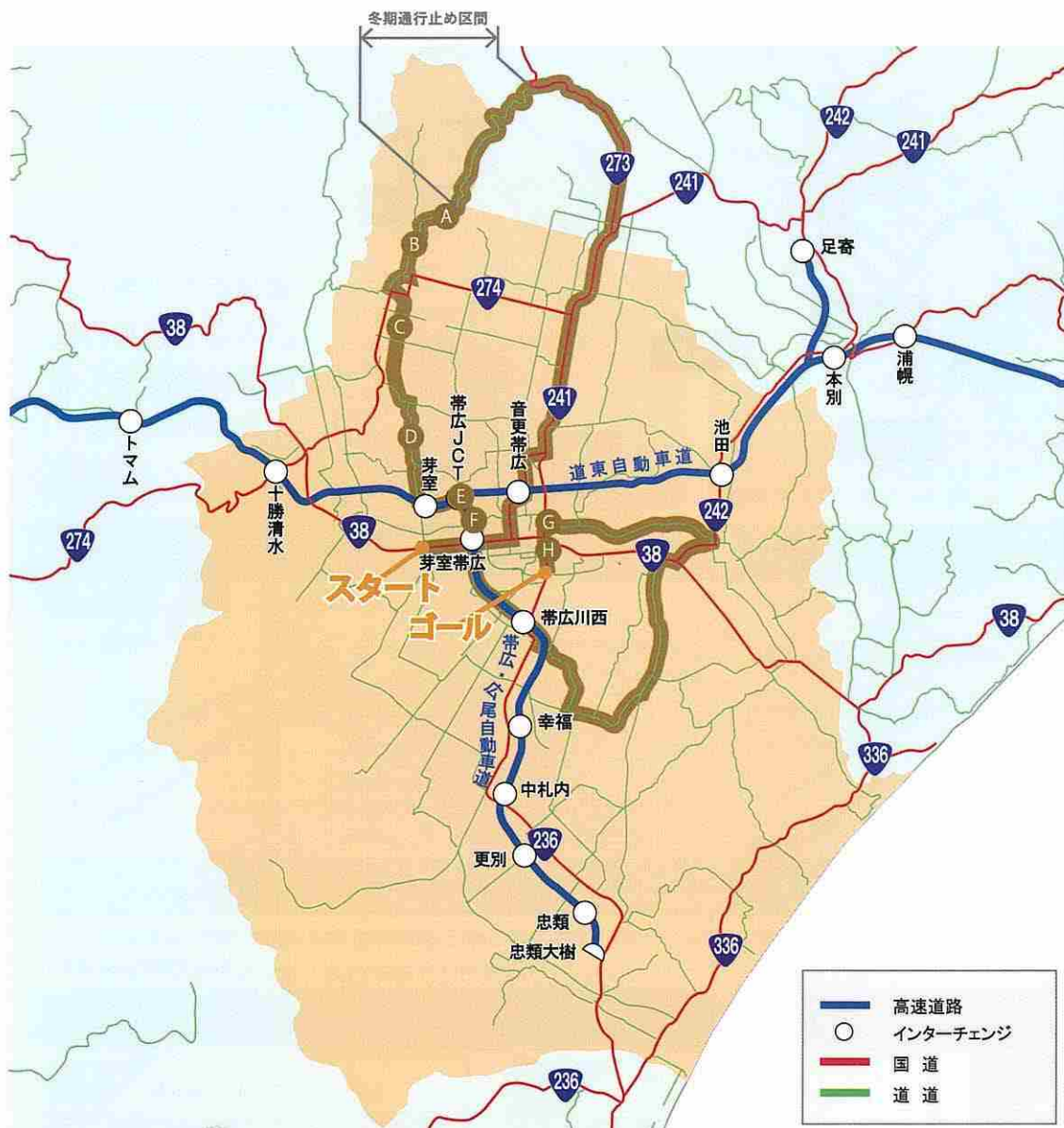
## モデルコースの走行によってテストできる項目 (例)

| 項目    | 整理内容の例     | 該当区間数 | 項目   | 整理内容の例     | 該当区間数       |
|-------|------------|-------|------|------------|-------------|
| 車線幅   | ①2.75m未満   | 12    | 歩道   | ①あり        | 174         |
|       | ④3.5mより大きい | 37    |      | 縦断勾配       | ⑤±7.5%より大きい |
| 車線数   | ①往復1車線     | 4     | 平面曲線 | ①②③④100m以下 | 60          |
|       | ④往復6車線以上   | 0     |      | 道路構造       | トンネル        |
| 中央分離帯 | ①②中央分離帯    | 108   | 橋梁   | ①あり        | 96          |



## コース長

全 長 230km



(A) 峠雪道



(B) 直線道路



(C) ダート道



(D) サグ



- 高速道路
- インターチェンジ
- 国道
- 道道

(H) カラー舗装



(G) 朝日、信号逆光



(E) 帯広広尾道 切土



(E) 道東道分流





# 適地情報データベースの内容

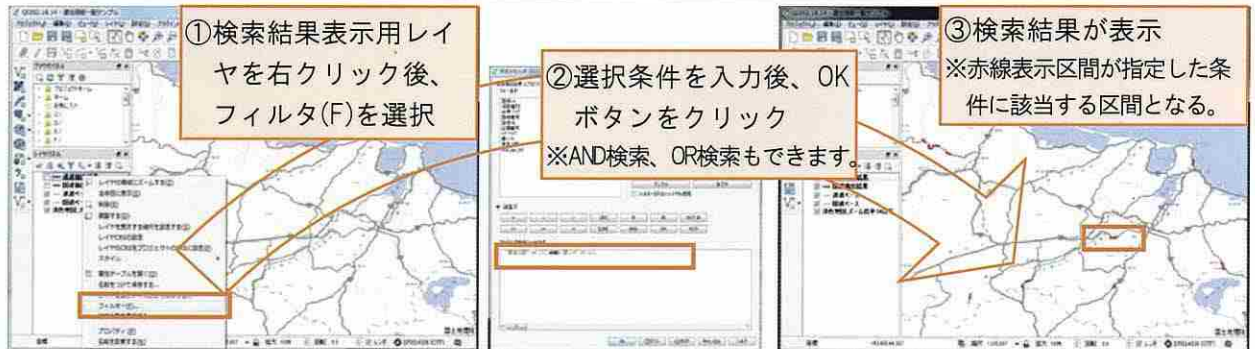
- 適地情報データベースは、公道実証試験にあたっての走行ルートの検討を効率的に行うための支援ツールです。
- このツールにより、ユーザーが指定する条件に応じた箇所の位置確認を容易に行うことができます。
- 道内4地域（上川、胆振・日高、オホーツク、十勝）の国道、道道を1km単位に分割した区間を情報整理単位区間とし、下表に示すデータ項目・内容を格納しています。使用方法としては、GISを使った位置検索が基本となります（Excelでの検索もできます）。
- GISによる地図上で位置参照ができる形式データ（shpファイル：10MB程度）の使用にあたっては、GISソフト（例：QGIS）がインストールされ、インターネットに接続されている環境で動作します。※フリーオープンソースGISである「QGIS」は下記のURLからダウンロードできます。  
<http://qgis.org/ja/site/forusers/download.html>
- Excelによる一覧表形式データ（xlsxファイル：1MB程度）の使用にあたっては、Microsoft Windowsが動作するパソコンでExcelがインストールされている環境で動作します。

| 項目         | No | 項目別整理内容                                |
|------------|----|--|
| 車線幅        | 1  | ①2.75m未満                               |
|            |    | ②2.75m以上 かつ 3.25m以下                    |
|            |    | ③3.25mより大きい かつ 3.5m以下                  |
|            |    | ④3.5mより大きい                             |
| 車線数        | 2  | ①往復1車線                      ②往復2車線、3車線 |
|            |    | ③往復4車線、5車線            ④往復6車線以上         |
|            |    | ①中央分離帯あり／ガードレール等あり                     |
|            |    | ②中央分離帯あり／ガードレール等なし                     |
| 中央分離帯      | 3  | ③簡易ポールあり                ④なし            |
|            |    |  |
| 歩道         | 4  | ①あり ②なし                                |
| 標識         | 5  | 2枚以上の標識が<br>①あり ②なし                    |
| 縦断勾配       | 6  | 上り勾配、下り勾配それぞれについて                      |
|            |    | ①5%以下                                  |
|            |    | ②5%より大きい かつ 6%以下                       |
|            |    | ③6%より大きい かつ 7%以下                       |
|            |    | ④7%より大きい かつ 7.5%以下                     |
| ⑤7.5%より大きい |    |  |
|            |    | ※下り勾配の場合は、上記の閾値を全てマイナス値として区分           |
| 平面曲線       | 7  | ①50m以下                                 |
|            |    | ②50mより大きい かつ 60m以下                     |
|            |    | ③60mより大きい かつ 80m以下                     |
|            |    | ④80mより大きい かつ 100m以下                    |
|            |    | ⑤100mより大きい かつ 120m以下                   |
|            |    | ⑥120mより大きい かつ 150m以下                   |
|            |    | ⑦150mより大きい                             |

| 項目          | No            | 項目別整理内容                        |     |                       |
|-------------|---------------|--------------------------------|-----|-----------------------|
| 道路構造        | 8,9           | トンネル<br>橋梁                     |     |                       |
|             |               | 各項目について<br>①あり ②なし             |     |                       |
| 交通量         | 10            | 区分なし<br>(H27道路交通センサ交通量)        |     |                       |
| 動物の横断可能性    | 11            | ①あり ②なし                        |     |                       |
| 信号機         | 12            | ①あり ②なし                        |     |                       |
| 路面標示        | 13            | ①あり ②なし                        |     |                       |
| 交差点形状       | 14<br>~<br>16 | 丁字路<br>複数差路<br>右折レーン           |     |                       |
|             |               | 各項目について<br>①あり ②なし             |     |                       |
| 道路構造        | 17<br>~<br>20 | 合流・分流<br>料金所<br>立体交差<br>踏切     |     |                       |
|             |               | 各項目について<br>①あり ②なし             |     |                       |
|             |               | 視界                             | 太陽光 |                       |
|             |               | ①逆光状況の発生可能性高い<br>②逆光状況の発生可能性低い |     |                       |
| 起伏連続        | 22            | ①クレストあり<br>②サグあり<br>③クレスト・サグなし |     |                       |
| GPSが取れない可能性 | 23            | 高架下<br>トンネル                    |     |                       |
| ネットワーク環境    | 24            | ①4G通信可能<br>②3G通信可能<br>③通信不可    |     |                       |
|             |               | 車両整備スペース                       | 25  | ※ワンストップ窓口へお問い合わせください。 |

## データベース検索方法

※GIS使用の例



## 適地情報データベースのお申込み手順について

ワンストップ窓口では、次の手順を行うことにより、企業の皆様にデータベースを提供し、ご活用頂けることとしています。活用をご希望の場合は、次の手順でお申込みください。

### 申し込みへの3ステップ

STEP1

道産業振興課のホームページに掲載されている「使用にあたっての注意事項」をお読みください。

STEP2

注意事項に同意頂ける場合は、ワンストップ窓口（適地情報データベース担当）にお電話でご連絡ください。

STEP3

ワンストップ窓口より、閲覧方法についてご案内致します。

データについて・・・ 適地情報データベースは、平成30年2月時点の情報を掲載しており、経年による変化、突発的な事象により現地と異なる場合があります。また、NEXCO東日本管轄道路および一部区間では、情報が掲載されていません。

国道・道道等の公道以外の試験地(私道、山道など)についてもご相談いただけます。  
ぜひワンストップ窓口をご利用ください。

ワンストップ窓口問い合わせ先  
北海道 経済部 産業振興局 産業振興課  
電話 011-206-6756(担当直通)

